



平成20年度名古屋市
子育て支援認定企業

優秀賞

中部電力株式会社

明るく働きやすい職場づくりと企業活動を通じた子育て支援

中部電力では、従業員が職場において仕事で活躍すると同時に、家族とともに充実した家庭生活を送ることができるよう、さまざまな支援を行っています。その一環として2007年7月より「女性活躍推進室」を設置し、年齢や性別などに関係なく、多様な人材が持てる能力を十分に発揮し活躍できる企業風土の構築に力を注いできました。また、地域の未来を担う子どもたちに環境やエネルギー問題などに関心を持ってもらえるよう、教育支援活動にも力を入れています。



女性活躍推進を目的としたセミナーの様子

従業員に対する 仕事と家庭の両立支援

女性活躍推進室の活動

- 専用ホームページや社内報による情報発信を通じ、社員のワーク・ライフ・バランスを積極的に推進しています。
- 各種講演会や全女性社員とその直属管理職を対象としたセミナーを開催するなどし、女性の職域拡大や社内の意識変革につなげています。

仕事と家庭の両立を支援する就業制度の創設

- 子どもが満2歳に達する日まで育児休職を取得することが可能です。
- 子どもが小学校1年生の年度末に達するまでの期間、所定労働時間を短縮することができます。
- 2005年10月、「計画休日・指定勤務制」を導入しました。これは、本人の意向を踏まえ、業務の実態に合わせて柔軟に勤務日や勤務時間帯を指定するもので、計画的・効率的な業務遂行と、家庭生活の充実との両立を目的としています。
- 2004年4月、「ライフ・サポート休暇」を導入しました。これは、ボランティア活動などの社会貢献、本人の傷病や子どもの看護、学校行事への参加等で休務する場合、普通休暇とは別に取得できるもので、最大30日まで保有可能としています。2008年4月、男性も含めた従業員の育児参加をより一層支援するため、一定期間の育児休職についてこれを充当できるような仕組みを整えました。

地域の次世代教育への支援

- 次世代層に科学やエネルギーのふしぎやおもしろさを楽しく体験しながら学んでもらうことを目的に、ちゅうでん小学生サイエンスクラブ「エレキッズ」を運営しています。年4回、科学やエネルギーの不思議が学べる会報誌を配送し、親子で参加できる各種イベント案内等の情報を提供しています。
- 当社社員が小・中学校などへ出張し、発電の仕組みをわかりやすく紹介する「電気実験教室」やエネルギーと環境保全の重要性を紹介する「環境・エネルギー教育」を開催しています。



「電気実験教室」の様子

- 小・中学校や幼稚園等を対象に、学校から保護者の携帯電話にメールで悪天候時の休校連絡や不審者情報などの緊急連絡を迅速に行える連絡網サービス「きずなネット」を実施しています。
- 名古屋市との協働事業として「避難勧告通知サービス」を実施しています。これは名古屋市内で発生した「避難勧告情報」「避難勧告準備情報」「避難者発生情報」を携帯メールにてお知らせするものです。
- 愛知県との協働事業として「パトネットあいち」を実施しています。これは愛知県内で発生した事件や事故、不審者等に関する情報を携帯メールにてお知らせするものです。